

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

平成30年度 柳津町立会津柳津学園中学校

# 学校だより

平成30年11月 2日(金)発行 第 27 号 発行責任者:高橋 弘悦

## 11月 学習強化月間

文化祭、駅伝、野外活動…。夢中になってさまざまな活動に取り組んで、ふとまわりを見回すと、木々はすっかり紅葉し、間もなく落葉の時期を迎えます。いよいよじっくりと生活を見直す時期となりました。

学校では、諸活動が一段落する11月を、学習強化月間と位置づけています。3年生はいよいよ自分の進路選択に向けて最善を尽くすべき時期になりますし、1、2年生にとってもそれぞれの学年で達成すべき課題を実現する時期です。

授業態度はどうか、家庭学習の習慣はしっかり身に付いているか。服装はきちんとしているか、自分で生活計画を立て、時間を守って生活できているか……など、チェックすべき項目がたくさんあります。ご家庭でも、ご協力くださいますようお願いいたします。

### 集会講話から

平成30年10月29日

早くも11月になります。大きな行事も終わり、ホッと一息ついているところだと思います。じっくりと自分の時間が持てる月ですので、学校では11月を学習強化月間としました。先生方も授業を充実させていきます。

今日は、いよいよ学習に本格的に取り組む皆さんに、やる気を少しでも出してもらえよう、自分自身の反省も含めて体験談をお話します。

#### 努力したと言い切れる人は…

高校時代からの長いつきあいをしている友人がいます。学校の成績も似たり寄ったりで、テストのたびにその前後に彼の名前を見つけることができました。あまり勉強が好きではない私は、必要最小限の勉強で済ませたいと思うようなことがあります。だから、同じような成績の彼と遊ぶことによって安心しようとしていたような気持ちもあったと思います。

勉強嫌いの私が何とか大学には入れたのは、彼の存在が大きかったと思っています。彼の勉強に対する姿勢に触発され、しぶしぶ「やらなくっちゃ」という気にさせられたからです。逆に、彼には申し訳なかったと思ってい



ます。勉強したくないモード全開で接して遊びに誘っていましたから。

卒業後、彼は工学系の道に進み、私は教育系の道を選びました。例によって、余力を残しながらただ何となく卒業した私とは違い、彼は「一生の中で一番勉強したのが大学生時代かもしれない」と言い切ります。胸を張って、その研究内容を語る彼の姿を見てとてもうらやましくなりました。「努力した」と言い切れる時期を持つことができた人は、どのようなことであっても幸せです。

## 麻中の蓬（あさのなかのよもぎ まちゅうのよもぎ）

大辞林 第三版の解説

曲がりくねる蓬でも、麻の中ではまっすぐに育つように、人も善人に交わればその感化を受けて自然に善人になることのたとえ。



高校では、理科の一つの分野である「物理」という教科を勉強します。苦手意識を持つ人が多い教科ですが、私の好きな教科の一つです。無論ははじめから好きだったわけではありません。「こんなやっかいなものわかるはずがない」と端からあきらめていたものです。そんな中、クラスの一人が分厚い問題集「物理500題」というものをやり始めました。厚みが3センチほどあります。この問題集は、問題数こそ多いのですが、基本的な問題ばかりを集めたもので、楽に進めることができます。はじめにやり始めた彼は、1日で10ページほどを解き終え、みんなに自慢するのです。

それをしていた周辺のクラスメートは、悔しくなって、同じ問題集を購入し、スピード競争をし始めました。私もその一人ですが、勉強嫌いで、いつも「この程度でいいか」とある程度のところで妥協して終わらせていました。それを見ていた友人たちが「おまえ、何やってんだ。オレなんか昨日20ページ進めたぞ!」とロク々に言います。

悔しくなって、その日のすべての時間を費やしてその問題集に取り組みました。すると、彼らを上回る分量を処理することができたのです。それを見た友人たちは翌日それを上回る分量をやり遂げ、私も負けずにさらにがんばる…。ふと気づくと、厚さ3センチもある問題集を、みんな10日ほどでやり終えてしまいました。

それからです。物理が好きで得意と呼べるようになったのは…。基礎問題をやることで力がついたこと、加えて「分厚い問題集を1冊やりきった」という自信がそうさせたのだと思います。

学級の雰囲気って大切だ…と今も思っています。

学習強化月間です。でも何をすればいいのかわからない人も多いかと思います。今お話したことを受けて、次のようなことを心がけてみてはいかがでしょうか？

- 1 学級全体で学習の雰囲気を盛り上げる。教室で勉強している人がいても不自然でない雰囲気をつくる。
- 2 時間の長さよりも解く問題の量を目標にする。苦手意識のある教科は、前の学年や小学校の問題集にあたり、量を稼ぐ。
- 3 日常生活の何か一つを変えてみる。